

第 83 回 音シンポジウム

保育・インクルーシブ教育のための建築音響設計



保育・幼児教育・インクルーシブ教育の場を設計する際には、静かで響きの少ない空間づくりの重要性が近年明らかにされてきた。これを背景に日本建築学会環境基準「学校施設の音環境保全規準・設計指針」が2020年にAIJES-S0001:2020として刊行され、今後の園舎・校舎の新築・改修に活用されることが望まれる。

本シンポジウムは、音環境に配慮した空間づくりの最新の事例や情報に触れながら、改定内容を建築設計、保育・療育、行政にわたる関係者の方々にわかりやすく解説するとともに、それぞれの視点から意見や要望・質問をいただき、子どものための建築音響設計について議論し共有する場としたい。

日時

2024年7月29日(月)
13:00 - 17:00

会場

① 建築会館ホール
② オンライン (Zoom ウェビナー)

- 1 主旨説明：池上雅之（音環境運営委員会主査・大林組）
- 2 AIJES-S0001-2020 改定版の解説
(1) 保育空間の音環境：川井敬二（子どものための音環境ワーキンググループ主査・熊本大）
(2) 特別支援教育空間の音環境：上野佳奈子（室内音響小委員会主査・明治大）
- 3 建築設計・建築計画の視点
(1) 子ども達の“遊びたい”を止めない環境設計：東海林健（建築家）
(2) インクルーシブ教育に配慮した学校施設計画：下倉玲子（教育施設小委員会主査・呉高専）
- 4 保育・療育の視点：丸山純（勝田保育園）・松本知子（根洗学園）
- 5 総合討論 コーディネーター：佐藤将之（早稲田大）
指定討論者：垣野義典（東京理科大）
船場ひさお（駿河台大学・こどものための音環境デザイン）

参加費： 会員 ¥1,500
(資料代含む) 会員外 ¥2,200

後援団体会員 ¥1,800

学生会員 ¥1,000
学生会員外 ¥1,100

定員： ① 建築会館ホール 150名 ② オンライン 450名 (いずれも申込先着順)

申込〆切： 2024年7月22日(月)

申込方法： クレジット決済によるWEB事前申込

① 建築会館ホール <https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=692676>

② オンライン <https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=692675>

(上記は学会WEBサイト「催し物・公募」ページからアクセスできます。)

① 建築会館ホール



② オンライン



問い合わせ： 日本建築学会事務局 事業グループ 白鳥 TEL: 03-3456-2051 E-mail: shiratori@aij.or.jp

主催： 日本建築学会 環境工学委員会 音環境運営委員会 (担当：子どものための音環境ワーキンググループ)

共催： 日本建築学会 建築計画委員会 施設計画運営委員会 (教育施設小委員会)

後援： こども環境学会、全国私立保育連盟、日本建築家協会、日本建築士連合会、日本特殊教育学会、日本福祉のまちづくり協会、日本保育学会

協力： こどものための音環境デザイン